

山 岳 遭 難 発 生 状 況

(令和7年1月1日～令和7年9月28日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況（暫定値）（令和6年数値は1月1日からの同期間数値）

区 分	発生件数	死 者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令 和 7 年	312	37	5	156	147	345
令 和 6 年	261	39	1	122	122	284
前 年 同 期 比	51	-2	4	34	25	61

2 山域別発生状況

区 分		件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
北 ア	槍穂高	62	19.9%	10	0	32	26	68
	後立山	84	26.9%	8	1	37	53	99
	その他	50	16.0%	1	0	34	21	56
計		196	62.8%	19	1	103	100	223
中央アルプス		21	6.7%	4	1	10	8	23
南アルプス		11	3.5%	0	2	8	1	11
八ヶ岳連峰		32	10.3%	3	0	18	12	33
その他の山岳		52	16.7%	11	1	17	26	55
計		312		37	5	156	147	345

3 態様別発生状況

区 分	件 数	件数比率	死 者	行方不明	負 傷 者	無事救出	遭難者計
転・滑落	80	25.6%	22	0	60	0	82
転 倒	83	26.6%	1	0	82	0	83
病 気	20	6.4%	3	0	0	17	20
道 迷 い	31	9.9%	0	0	0	47	47
落 石	7	2.2%	0	0	7	0	7
雪 崩	2	0.6%	1	0	1	1	3
落 雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	48	15.4%	1	0	0	51	52
不明・他	41	13.1%	9	5	6	31	51
計	312		37	5	156	147	345

4 男女別・年齢別比率

区 分	男 性					(人) 比率	女 性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
1 9 歳以下	0	0	0	5	5	40 16.9%	0	0	1	0	1	18 16.5%	6	58 16.8%
2 0 代	1	0	4	15	20		0	0	1	5	6		26	
3 0 代	4	1	3	7	15		0	0	3	8	11		26	
4 0 代	5	1	13	14	33	84 35.6%	1	0	16	3	20	45 41.3%	53	129 37.4%
5 0 代	7	0	20	24	51	112 47.5%	1	0	18	6	25	46 42.2%	76	158 45.8%
6 0 代	7	2	31	21	61		0	0	18	8	26		87	
7 0 以上	11	1	16	23	51		0	0	12	8	20		71	
計	35	5	87	109	236		2	0	69	38	109		345	
比 率	68.4%						31.6%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生（9/22～9/28）

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
9月22日	北アルプス 奥穂高岳	女	68	負傷	転倒	3人パーティで奥穂高岳から涸沢に向けて下山中、転倒、負傷
						上記遭難現場写真
9月22日	中央アルプス 宝剣岳	男	69	負傷	転倒	3人パーティで宝剣岳から下山中、浮石でバランスを崩し、転倒、負傷
9月22日	中央アルプス 空木岳	女	60	負傷	滑落	4人パーティで空木岳から池山尾根を下山中、木製の階段で足を滑らせ、滑落、負傷
						上記遭難現場写真
9月23日	北アルプス 涸沢	女	44	負傷	転倒	3人パーティで涸沢から横尾に向けて下山中、Sガレ付近で転倒、負傷
9月24日	北アルプス 北穂高岳	男	65	死亡	滑落	単独で北穂高岳から南稜を涸沢に向けて下山中、滑落
9月24日	北アルプス 五竜岳	男	76	無事救出	疲労	3人パーティで五竜岳に登山中、疲労により、行動不能
9月24日	北アルプス 鹿島槍ヶ岳	男	47	死亡	滑落	単独で爺ヶ岳から五竜岳に向けて縦走中、滑落
9月24日	ハケ岳連峰 天狗岳	男	84	無事救出	道迷い	単独で天狗岳から唐沢鉱泉登山口に向けて下山中、日没により道に迷い、行動不能
9月25日	北アルプス 白馬岳	男	42	無事救出	疲労	2人パーティで白馬岳から蓮華温泉に向けて縦走中、疲労と低体温症により、行動不能
9月25日	北アルプス 槍ヶ岳	女	78	無事救出	疲労	単独で槍ヶ岳を横尾に向けて下山中、疲労により、行動不能
9月26日	ハケ岳連峰 赤岳	男	45	無事救出	疲労	2人パーティで赤岳から美濃戸登山口に向けて下山中、疲労により、行動不能
9月27日	北アルプス 槍ヶ岳	男	64	負傷	転倒	2人パーティで槍ヶ岳付近の山小屋内で滞在中、転倒、負傷
9月27日	北アルプス 常念岳	男	64	負傷	転倒	単独で常念岳から蝶ヶ岳に向けて縦走中、転倒、負傷

9月27日	北アルプス 涸沢	男	29	負傷	転倒	3人パーティで奥穂高岳から涸沢に向けて下山中、転倒、負傷
9月27日	御嶽山	男	60	負傷	滑落	2人パーティで御嶽山から黒沢口登山道を下山中、浮石でバランスを崩し、滑落、負傷
9月28日	ハケ岳連峰 硫黄岳	男	62	負傷	転倒	単独で硫黄岳から赤岳鉱泉に向けて下山中、転倒、負傷
9月28日	北アルプス 燕岳	男	57	死亡	滑落	2人パーティで燕岳に入山し、滑落

山岳安全対策課からのアドバイス

先週県内では、**17件**の山岳遭難が発生し、うち**3件は死亡遭難**となり、**転倒**や**滑落**による遭難が多発しました。

転倒・滑落は北アルプスで多く発生し、下山中の遭難が後を絶ちません。北アルプスでは、ちょっとしたスリップや一歩バランスを崩したことによって滑落や転倒してしまい、場所によっては、大怪我をしたり最悪の場合、命を落とす可能性もあります。下山するまで集中力を切らすことのないよう、こまめな休憩とゆとりを持った行動に心掛けてください。

今週から10月に入り、紅葉も段々で見頃になってくるため、登山を計画されている方も多いと思います。標高の高い山域では、日没も早まり、朝晩の冷え込みも厳しくなってきます。汗や雨で濡れると、低体温症に陥ることもあるので、着替えや防寒着を必ず携行し、防寒対策を万全にしてください。